

班 名	評 価	提案内容	関係課	コメント欄
1 班	1	<p>■ 香南 life まるごと体験パック</p> <p>香南市の生活をリアルに体験し我がまちの良さを知る 「保育所、幼稚園、小学校にも通える」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滞在は 1 週間程度 ・お試し住宅を野市に作る ・家具、家電付き(有償) ・実際の生活を体験してもらう ・学校体験キャンプ <p>実施場所は学校、対象は香南市外の小学 3～6 年生、内容は既存の防災合宿をより充実したものにする。 協力者として県内外を問わず教員志望の学生、退職された教育従事者。</p>	<p>★地域支援課 こども課 学校教育課 住宅管財課</p>	<p>*ハピネスかがみを移住者向けお試し住宅として活用できるかは条例を変えることで対応はできます。</p> <p>*保育所の一時預かり制度が活用できます。 赤岡保育所、香我美おれんじ保育所、夜須保育所で実施。 対象:満 1 歳から就学前まで *小学校も受け入れ可能です。</p>
	2	<p>■ 香南市を英語村 (外国語村) に!</p> <p>香南市在住の外国人を集め、季節ごとにイベントを実施し最終的に集える場を作る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お国自慢料理教室の実施 英語だけでなくその国の食文化にも触れることが魅力 ・のいち動物園とタイアップし、「No Japanese Day!」の実施 <p>その日は日本語を使わず、英語やその他の外国語のみで会話をする。留学生にも協力をさせていただく(英語に限らない)</p> <p>教育面での充実を!</p>		<p>*単発のイベントの実施で本当に人口が増えるのか疑問です。 *ALT 5 人が協力できるか不明です。学校での授業以外はボランティアとしての要請になります。 *5 人中 3 人は委託会社からの派遣で雇用されています。 *全国の小学校で英語授業は始まっており、その中で特色を活かすためには単発イベントでは市の魅力にはなりにくいと思います。 *外国語の必要性は感じるが、人口を増やす施策としては難しいように思われる。市よりも他の団体で実施するほうが良いのではないだろうか。</p>
	3	<p>■ 香南チョイス</p> <p>香南市で住む U ターン者に補助上限額まで対象経費をいくつでも選べるもの</p> <p>■ 補助上限額 20 万</p> <p>■ 対象者 2 年以上県外へ住所を有した U ターン者 (転勤や就学は含まない)</p> <p>■ 対象経費</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 引っ越し費用 ② 運転免許の取得 ③ 住居家賃、住居の取得費用 ④ 奨学金の返済費用 <p>H28.1.1～H28.12.31の県外転入者252世帯473人 国外転入者 19世帯 29人</p> <p>271世帯×200,000円=54,200,000円</p>	<p>★地域支援課</p>	<p>■ 現在の補助金の内容を見直していく</p> <p>*チョイスというよりも現在ある補助内容を見直していき ます。また、対象経費には公平性を持たせることが必要だ と思います。 *現在の「香南市ウエルカム移住促進事業補助金」はモ デル地域のみ対象となっていた引っ越し費用の助成を拡 大するよう検討します。空家バンク活用の方を対象にする ことで、市内全域に拡大します。*県外 U ターン者への補 助(引っ越し費用)の財源は県補助を活用。 また、モデル地域限定の空き家を取り壊した後、新築す る際の補助を今年度で廃止します。(2年間対象物件なし) *空き家バンク登録物件を対象に、空き家の改修補助金 を拡大します。*新耐震基準(S56.6以後)で建てられた空 き家に対して、軽微な改修補助を検討したい。(例:キッ チンやトイレ、風呂など)県補助の活用可能性あり。</p>

A
■当初予算へ計上
中期財政計画へ
計上

B
■検討し方向性を
考える

C
■施策ではない
案件

班 名	評 価	提案内容	関係課	コメント欄
<p>2班</p> <p>A</p> <p>■当初予算へ計上 中期財政計画へ 計上</p>	<p>4</p> <p>B</p>	<p>H31 年開設予定の 総合子育て支援センターでの病後児保育の 充実について</p> <p>■市外から香南市へ通勤されている方も、病後児の子ども を預けられるようにする。</p>	<p>★こども課</p>	<p>*基本的には市民利用を優先で考えています。市外から 市へ通勤されている方の利用については、開設後、利用状 況をみて検討いたします。</p>
<p>B</p> <p>■検討し方向性を 考える</p> <p>C</p> <p>■施策ではない 案件</p>	<p>5</p> <p>C</p>	<p>■親の人材バンク</p> <p>総合子育て支援センターは、保育や幼稚園に子どもを預 けていない親子の「交流の場」として多く方がこれから利 用をされることと思います。その中で、母親や父親が子育て しながら仕事ができる情報をマネジメントする機能も つくってはどうか?特に母親の社会との接点をつなぐ ことで、社会との孤立を防ぐ。 そのための施策として、</p> <p>1. マネジメントする人は地域おこし協力隊を雇う。 仕事の内容は、在宅や子連れで出来る仕事。または、短時 間子どもの預かりができれば、仕事の幅も広がる。 例えば、すぐに出来る市役所での仕事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各支所や本庁での広報オリコミ作業。 ・オリコミ文章の印刷作業。 ・各種通知文章の封入作業。 ・各課での各種資料の印刷作業。 ・会議のテープおこし <p>2. 紹介した仕事の時間中のみ子どもを預かる。</p>	<p>★こども課</p>	<p>* 1. 職業紹介事業は、福祉事務所の「無料職業紹介所」が既 に実施しています。子育てに関する相談支援の一環として、 就労支援を行っている関係機関につないでいくことは行って いきたいです。 * 2. 子育て支援センターでは、子どもの一時預かりは、実施 する予定はありません。なお、市内の保育所では、保育所にて 「保育」又は「一時預かり」にて対応できます。</p>
	<p>6</p> <p>C</p>	<p>高知で進学校フェスティバル</p> <p>■県内で進学できる学校を全て集めて、ヤ・シィパークや 三宝山等で、「高知で進学フェスティバル」を開催する。学 校案内の他、学生によるPRや体験などをとおして、県内 進学のきっかけにする。 高知で進学して、高知で就職できる業種を知ってもらう。</p> <p style="text-align: center;">試しに3校で イベントをスタート</p> <p style="text-align: center;">高知大学農学部 工科大学 ポリテクカレッジ</p>		<p>* 県外へ出た大学生を呼び戻す施策の方が効果があるの ではないかと思います。 * 県外から高知県へ進学した学生を引き留めるために、県 内にある仕事の魅力を伝えることが効果的だと思います。 * 香美市ではキャリアチャレンジデーという事業を開催し ています。(仕事体験)</p>

班 名	評 価	提案内容	関係課	コメント欄
<p>A</p> <p>■当初予算へ計上 中期財政計画へ 計上</p> <p>B</p> <p>■検討し方向性を 考える</p> <p>C</p> <p>■施策ではない 案件</p>	7 B	<p>給食費を無料にする</p> <p>■若い世代の定住のために、給食費の無料化を考えてはどうか?子育て世代の負担を軽減。</p>	★学校教育課	<p>* 議会で研究検討すると答弁していますので、前例を研究し、検討していきます。</p> <p>* 財源も多く必要になることから、まずは別の施策での活用を検討していきます。</p>
	8 B	<p>■就学援助制度により認定された小中の児童生徒は、全額無料となるが、同じ世帯の幼稚園児は免除されない。「市町村民税が非課税であること」を条件に免除制度があったら。H29.9現在で21人が該当する。 21人×190日×250円=997,500円で約100万円</p>	★こども課	* 小中学校の就学援助制度に準じた形で制度を見直します。
	9 A	<p>保育園・幼稚園の第2子無料化</p> <p>■保育所幼稚園へ同時入所の第2子保育料を半額から無料とする。 ※国…同時入所の第2子は半額。 H29.6 対象者184人 事業費 約3,000万</p>	★こども課	* H30年度からの実施に向けて、予算計上など準備しています。 H29.10現在 対象者:177人 事業費:約3,000万円
	10 B	<p>保育園・幼稚園の第3子無料化</p> <p>■県制度で対象外となっている第3子(3~5歳)を無料とする。 ※国…保育所幼稚園へ同時入所の第3子は保育料を無料 ※県…18歳未満の子どもを3人以上扶養しており、第3子以降で、かつ2歳児までの子どもの保育料を無料 H29.6 対象者149人 事業費 約2,300万</p>	★こども課	<p>* 国の動向や近隣3市などの状況をみて検討します。</p> <p>* 第二子無料化を実施する中で、第3子の無料化までは、財政的に今は厳しい状態です。</p>
3班	11 C	<p>香南市版リアル「こうなんっこタウン」計画</p> <p>■実際の商店街を活用し、子ども達だけでまちを作る。(ワランク上の職場体験) 対象は香南市の子ども達+香南市外の子ども(県外からの集客見込める) 宿泊付きのツアーにして、親に対しては休憩できるカフェを設け、地域の方と接することで人との繋がりを作る。また、同会場で観光案内や移住相談会を実施することで子どもがイベント参加中にじっくり香南市を知れる。さらに、大人のツアーを企画しサイクリングで香南市内を見て回る。 宿泊施設は既存の宿泊施設を利用。</p>		* 人口減少問題と直接関係が薄く、人口増への結果が表れにくいのではないのでしょうか。産業振興計画の観光部会や商業部会で意見が出たことは報告します。
4班	12 A	<p>移住者への発信方法見直し。</p> <p>■移住者にアンケート調査し、情報香南市も、移住者の要望や意見を聞くためにも、長い転入手続きの待ち時間のあいだに、アンケートを書いてもらうようにすればどうか。</p>	★地域支援課 市民保険課	<p>* 地域支援課でアンケート(選択方式)を考える。市民保険課に協力をお願いする。</p> <p>* H30年1月からアンケートを実施予定</p>

班 名	評 価	提案内容	関係課	コメント欄
A ■当初予算へ計上 中期財政計画へ 計上 B ■検討し方向性を 考える C ■施策ではない 案件	13	空き家を活用した起業応援 ■起業応援と起業家へのフォローを! 「香南市は空き店舗対策事業費補助金」と「香南市空き家改修事業費等補助金」があるが、空き家を改装して、住居兼店舗(カフェなど)にするには適用されないので市単独補助事業で、そういった「古民家カフェ」や「おうちパン屋」みたいなものを作りたいと思っている人のニーズに答える。	★商工水産課 地域支援課	＊商工会で現在検討をしています。 ＊各課との連携も考えていく。
	14	子育て世代の移住者や市民の為の提案として ■0歳児保育の充実(保育士の移住促進など) ◇地域おこし協力隊の(保育士版)をつくる! 入りたい保育所に入りたいタイミングで入れることを目標とし、地域おこし協力隊の保育士採用※特典:選べる住居付き ・(市の構える無料住居、空きアパートなど)←できるだけ生活に便利な場所を提供する ・(10年以上住むともらえる中古住宅←空き家を活用する)	★こども課 地域支援課 住宅管財課	＊地域おこし協力隊に限らず県外の学校・短大・大学に対しバスツアーをしてでも人を集めたいほど人材を求めている状態です。 ＊地域おこし協力隊であれば3年は働くことができますが、市民と移住者との公平性を考慮して検討します。
	15	◇保育士奨学金をつくる(市単独補助金) 特典:香南市内の保育関係施設で5年以上働くこと免除される	こども課	＊高知県社会福祉協議会が「高知県保育士就学資金貸付事業」を実施しています。
	16	◇公園を増やす (就学前児童が親子で遊べる・全天候型対応・知育、体力増進ともに図れる 例:阿蘇ファームランドの健康チャレンジ館のようなもの・場所:香南市外から人が集まりやすい、道の駅の駐車場(やすらぎ市)一部に設置すれば)短時間の期間限定でしか人を呼べなかった所が1日、親子で食べて遊べる過ごせる施設に変身する! また、年少の子は親が活動的で、親子で一緒に遊ぶことが、基礎体力の向上に繋がるとのデータ結果が高知大の研究ででていた。←出前出張講座第2回講義より) ※海側に箱物を建てるのは難しそうだから、ゲルとかテントとか、移動式で定期的に各所を回れるような施設を想定しています。	★建設課 企画財政課 商工水産課	＊議会でも検討をすると答弁しました。特に野市は子ども連れて遊べる公園が少ないです。人生支援としてではなく、総合戦略でもこの話は上がっていました。雨の日に遊べる場所がないという質問に対し、子育て支援センターで土日も開設し利用できる答えています。 ◆11月17日建設課長からの意見 ＊野市町内への公園整備については、マスタープランへ書き込むか検討します。議会の一般質問で回答もしていません。議員とのやり取りでの認識としては、自転車や歩きで利用できる公園をイメージしています。
5 班	17 学生案 B	～香南まるごとインターンシップ～ ■香南市が様々な業種を一度に体験できるインターンシップを取りまとめ大学へ発信する。インターンシップのバックツアーを提案 ・県外の人を呼び込み、インターンシップ移住も期待できる。 ・猟師・酒蔵・醤油屋・工業関係・商店などは(学校の授業では)職場体験を受入れている。 ・現在、工業関係のみインターンシップに対する補助金がある。(進み具合によっては補助金の幅を拡げること…)	★商工水産課 農林課 地域支援課	＊商工水産課でインターンシップに関する補助金はあります。農林課でもインターンシップを実施する予定です。各関係課や関係機関との横の広がりを持たせて検討していきます。